



アドビ システムズ 株式会社  
141-0032 品川区大崎 1-11-2  
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

## アドビ、2018 年第 2 四半期の業績を発表

Adobe Document Cloud が前年同期比 22%増を達成し、過去最高益を記録

※米国本社発表の業績プレスリリースは [こちら](#) をご覧ください。

【2018 年 6 月 15 日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発（2018 年 6 月 14 日）：Adobe（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ）は本日、2018 年度第 2 四半期（2018 年 3 月 3 日から 2018 年 6 月 1 日）の決算を発表しました。

### 第 2 四半期の業績ハイライト

- 2018 年第 2 四半期の収益は過去最高となる 22 億ドルを達成。前年同期比 24%の成長となりました。
- GAAP ベース希薄化後 1 株当たり利益（EPS）は、1.33 ドル。Non-GAAP ベース希薄化後 1 株当たり利益（EPS）は、1.66 ドルでした。
- デジタルメディア分野の収益は 15 億 5,000 万ドル、うちクリエイティブ分野の収益は 13 億ドルに拡大、Document Cloud の収益は過去最高となる 2 億 4,300 万ドルを達成、前年同期比 22%の成長となりました。
- デジタルメディア分野の年間の経常収益（Annualized Recurring Revenue - ARR）は当四半期末時点で 60 億 6,000 万ドルに拡大し、前四半期比 3 億 4,300 万ドルの増加。クリエイティブ分野および Document Cloud の ARR は、それぞれ 53 億 7,000 万ドル、6 億 9,400 万ドルに拡大。
- Digital Experience 分野の収益は 5 億 8,600 万ドル、前年同期比 18%増。
- 前年同期比で見ると、GAAP ベースでは営業利益が 39%増、純利益が 77%増、Non-GAAP ベースでは営業利益が 33%増、純利益が 62%増。
- 営業キャッシュフローは 9 億 7,600 万ドル、繰延収益は前年同期比 27%増の約 26 億 3,000 万ドル。
- 当四半期中に約 260 万株を買い戻し、5 億 8,900 万ドルの現金を株主に還元。

### 役員のコメント

アドビの会長、社長兼 CEO（最高経営責任者）であるシャントヌ ナラヤン（Shantanu Narayen）は次のように述べています。

「アドビは、コンテンツの制作管理や、予測分析、予測コマースといった、変革をもたらすデジタル体験を実現するためのあらゆるソリューションを提供しています。アドビは、こうした重要な市場におけるリーダーであり、この大きな機会に対して着実に取り組んでいることが、第 2 四半期の過去最高の成績につながっていると言えるでしょう。」

アドビのエグゼクティブ バイス プレジデント兼 CFO であるジョン マーフィー（John Murphy）は、次のように述べています。

「利益とキャッシュフローが好調だったため、過去最高益をあげることができました。2018 年度の後半もこの勢いが続くと考えています。」

### 将来的観測の開示 (Forward-Looking Statements Disclosure) について

本プレスリリースは、実際の業績を大幅に異ならせる可能性のあるリスクと不確実性を内包した、事業の勢い、当社のマーケットにおける機会、収益、年間経常収益、その他の営業外費用、GAAP ベースおよび non-GAAP ベースの課税率、GAAP ベースおよび non-GAAP ベースの 1 株当たり利益、株式数に関連する将来的観測を含みます。実際の業績を異ならせ得る原因としては、以下が挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- 顧客の要求に応える製品およびサービスの開発、市場投入、流通の失敗
- 競争において成果をあげることの失敗
- 新技術の導入
- 複雑な販売サイクル
- 当社のサブスクリプションサービスによる収益の認識タイミングに関連するリスク
- サブスクリプションサービスの更新比率の変動
- アドビまたは第三者によって提供されるホステッドサービスに障害または遅延が生じる可能性
- サイバー攻撃、情報セキュリティ、およびプライバシーに関連するリスク
- 過去および将来の買収において見込まれた利益達成の失敗
- 会計原則および税法の変更
- 当社が事業を行っている国々における金融市場および経済情勢の不確実性
- 多国籍企業にとって不可避のさまざまなリスク

これらおよびその他のリスクと不確実性についての解説に関しては、2017 年 12 月 1 日を末日とする 2017 事業年度のアドビの年次報告書 (Form 10-K) 、および 2018 年度に発行されたアドビの四半期報告書 (Form 10-Q) をご参照ください。

プレスリリースに記載された財務情報は、現時点で得られる情報に基づいた推定を反映したものです。これらの数値は、アドビが 2018 年 6 月 1 日を末日とする四半期について 2018 年 6 月に提出予定の四半期報告書 (Form 10-Q) に記載される実際の業績数値とは異なる場合があります。

アドビはこれら将来的観測について情報更新の義務を負わず、当面は更新の意図もありません。

### アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[Web サイト](#) に掲載されています。

© 2018 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe, Adobe Document Cloud and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.